

世界宣教の最終段階 現代日本宣教

— 宗教改革 500 年を憶えて —

日 時 2016年4月16日(土) 13:30~16:30
会 場 日本基督教団 富士見町教会 1階 CSホール (入場無料)
千代田区富士見町 2-10-38 (TEL 03-3261-0633)
JR 飯田橋駅下車 (新宿寄り改札口を出て) 左へ徒歩 2分

今年、宗教改革499年、プロテスタント日本伝道157年。東京信徒会総会第1部基調講演として、聖学院大学の阿久戸光晴先生をお招きし、宗教改革500年を憶えて、現代日本宣教の意義と使命についてお話しいただきます。ぜひご来聴くださいますようお願い申し上げます。

講師 聖学院大学 阿久戸光晴 あくとみつはる 理事長院長



講師プロフィール 一橋大学社会学部卒業・法学部卒業。東京神学大学院博士課程前期修了。神学修士。ジョージア大学法学部大学院等で学んだのち、聖学院大学教授。同大学長を経て、学校法人聖学院理事長・院長兼務。専門はキリスト教社会学。日本基督教団滝野川教会牧師、東京池袋教会名誉牧師。荒川区民として区行政にも活躍。説教集『新しき生』、『近代デモクラシー思想の根源―「人権の淵源」と「教会と国家の関係」の歴史的考察―』、『専制と偏狭を永遠に除去するために』ほか著書多数。

第2部：東京信徒会年次総会 (15:00~16:30)